

万一の場合の備えについて

1. 世帯主に万一のことがあった場合、今後必要となる資金は…

万一の際に 準備が必要な資金 (d+e)	世帯主	48 歳時 -692 万円	58 歳時 -209 万円	68 歳時 -538 万円	(ア)
a. 必要資金の総額		15,001 万円	9,285 万円	6,276 万円	
1. 遺族の生活資金		9,965 万円	7,434 万円	5,418 万円	
2. 住宅関連資金		1,285	989	721	
3. 住宅ローン返済資金		0	0	0	
4. 支払保険料(その他保険料)		0	0	0	
5. 子ども関連資金		3,041	520	0	
6. その他借入金返済資金		0	0	0	
7. 税金・社会保険料		710	343	137	
8. その他の支出・使途不明金		0	0	0	
b. 万一の際の諸費用		378 万円	391 万円	369 万円	
1. 整理資金(葬儀費用等)		255 万円	256 万円	256 万円	
2. 予備生活資金		123	135	113	
c. 準備可能資金の総額		13,737 万円	8,779 万円	5,705 万円	
1. 死亡退職金		300 万円	0 万円	0 万円	
2. 配偶者様の収入等		3,503	1,132	0	
3. 遺族年金・配偶者自身の老齢年金		5,993	4,764	3,664	
4. 個人年金・企業年金		0	0	0	
5. その他の収入		3,940	2,882	2,041	
d. 金融資産を除く必要保障額 (c-(a+b))		-1,642 万円	-898 万円	-940 万円	
e. 金融資産残高 ※1		950 万円	689 万円	402 万円	

※1. 金融資産残高は表示年度の前年度末の残高です。

(注) 金額がマイナス表示されている項目は、それらが不足していることを示しています。

2. 現状での保障状況は…

保険で既に用意されている 金額(付保額)	48 歳時 4,450 万円	58 歳時 3,370 万円	68 歳時 300 万円	(イ)
-------------------------	-------------------	-------------------	-----------------	-----

3. 新たに準備する必要のある死亡保障額は…

現在の 保険金充足度	48 歳時 +3,758 万円	58 歳時 +3,161 万円	68 歳時 -238 万円
---------------	--------------------	--------------------	------------------

(ご注意) 上記の各金額は、世帯主様の各年齢時点から、
配偶者が平均余命まで生存するものとしてその累計額を試算しています。
なお、累計額を計算する際には、各年齢時点の金額を家計口座運用率で割り引いたうえで累計しています。

必要資金の総額の試算期間	(配偶者)		(末子)		(配偶者)		(末子)	
	世帯主に万一時の配偶者/末子年齢	45 歳	11 歳	55 歳	21 歳	65 歳	31 歳	
累計計算期間と	43年間		33年間		24年間			
その時点での配偶者/末子年齢	87 歳	53 歳	87 歳	53 歳	88 歳	54 歳		

試算の前提

末子独立までの生活費：現状生活費の70%

末子独立後の生活費：現状生活費の49%

予備生活資金 現状生活費の6ヶ月